

作家希望者、文章向上したい人向け

「書き方のコツ」を科学する

実践編

サイエンス・ライティング講座

実践編では実際に書く事を中心に、新人作家・プロ作家・ライターをゲストに迎え、デビューに至った成功の秘訣や文章術を語っていただきます。

講師は、立命館大学総合科学技術研究機構の助教であり、著書『馬疫』で第24回日本ミステリー文学大賞新人賞を受賞した茜灯里（あかねあかり）が担当します。大学での科学コミュニケーション学の研究、元・新聞記者の経験からのわかりやすい文章執筆、作家として文章で魅力的に伝える手法を活用した、多面的で独自の講義を行います。

実践編の本講座では、実際に書く事を中心に、新人作家・プロ作家・ライターをゲスト講師に迎え、デビューに至った成功の秘訣と文章術について語っていただく講座内容です。

研究者・学生・広報担当者だけでなく作家希望者や文章力を向上したい方、文章を書くのが苦手な方、伝え方のポイントを学びたい方、レポートや報告書を効果的に書きたい方などどうぞご参加ください。



日程

2022 2/1(火) | 4(金) | 8(火) | 11(金) | 15(火) | 18(金)

時間 18:00-18:45

入場開始17:45

会場 オンライン

事前登録制

参加費 無料

2/1(火)・4(金)・8(火)・11(金)

ゲスト講師にデビューに至った成功の秘訣や文章術を語っていただきます

2/15(火)

茜灯里がゲスト講師が披露した文章術をまとめます

2/18(金)

皆さんからいただいた質問に4人のゲスト講師が答えます

お申し込みはこちら



※ホームページにて、受講生からゲスト講師・ナビゲーターへの質問を募集しています(2/15締切)。

いただきましたご質問は第6回・2/18(金)に回答いたします。時間都合によりすべての質問に回答致しかねます。予めご了承くださいませ。

※参加ご希望の方は右記のURLまたはQRコードよりお申し込みください ※ご参加いただくにはインターネット接続可能なパソコン、タブレット等が必要です

http://www.activeforall.jp/science_writing/

ゲスト講師



いがらし だい

2/1(火) 五十嵐 大氏

1983年、宮城県出身。両親がろう者である、CODA(Children of Deaf Adults)として生まれた。2015年、フリーライターに。2020年10月、エッセイ『しくじり家族』(CCCメディアハウス)でエッセイストとしてデビュー。2021年2月、『ろうの両親から生まれたぼくが聴こえる世界と聴こえない世界を行き来して考えた30のこと』(幻冬舎)を刊行。



はせつき もとや

2/4(金) 馳月 基矢氏

1985年、長崎県五島列島出身。2020年、書き下ろし時代小説『姉上は麗しの名医』(小学館)でデビュー。同作は第9回日本歴史時代作家協会賞・文庫書き下ろし新人賞を受賞。最新刊は2022年1月の『拙者、妹がおりまして(4)』(双葉社)。妹おりシリーズは3ヶ月に1回の刊行ペースを予定している。また、3月には『萌(もゆる) 蛇杖院がけだし診療録』(祥伝社)が刊行される予定。



こんどう ゆずき

2/8(火) 近藤 雄生氏

1976年東京生まれ。著書に『遊牧夫婦』『旅に出よう』『まだ見ぬあの地へ』『オオカミと野生のイヌ』(共著)『吃音伝えられないもどかしさ』(新潮ドキュメント賞、講談社本田靖春ノンフィクション賞等の候補作)など。読売新聞夕刊書評コラム「ひらつみ!」担当(21年4月〜)。京都芸術大/大谷大/放送大非常勤講師、理系ライター集団「チーム・パスカル」メンバー



すずき きいちろう

2/11(金) 鈴木 輝一郎氏

1960年岐阜県生まれ。1991年『情断!』(講談社)でデビュー。1994年第47回日本推理作家協会賞受賞。歴史小説『光秀の選択』(毎日新聞出版)エッセイ『印税稼いで三十年』(本の雑誌社)など著書多数。主宰する鈴木輝一郎小説講座は通算13年で江戸川乱歩賞・横溝正史賞など18人のプロデビュー実績を誇る。



あかね あかり

ナビゲーター 茜 灯里

元朝日新聞記者。博士(理学)・獣医師。科学ジャーナリストとして、2003年「ニュートリノ」(東京大学出版会)、2007年「科学ジャーナリストの手法」(化学同人)等を分担執筆。2020年、第24回日本ミステリー文学大賞新人賞を受賞。「馬疫」(光文社)で小説家デビュー。現在はNewsweek日本版WEBで科学コラム「サイエンス・ナビゲーター」を毎週連載中。立命館大学教員。